

地域の声と嚥下を支えるために

－ ご寄附のお願い －

私たちは、地域における音声・嚥下医療を支える新しい仕組みをつくるため、寄附金募集を行っております。高齢化やがん治療後の後遺症により「声が出にくい」「飲み込みにくい」といった障害に悩む方は年々増えています。しかし、専門医療やリハビリを担う人材・施設はまだ十分とは言えません。

そこで、自治医科大学耳鼻咽喉科では、地域に「音声・嚥下ネットワーク」を構築し、患者さんがどこに住んでいても適切な医療を受けられる体制づくりを進めています。皆さまからのご支援は、次の活動に直接活かされます。

1. 言語聴覚士の育成支援 音声・嚥下領域を専門とする言語聴覚士を育成し、地域のリハビリ体制を強化します。
2. 音声・嚥下改善手術の普及 披裂軟骨内転術、甲状軟骨形成術などの治療を地域医療機関と連携して広めます。
3. 基礎研究の推進
音声・嚥下機能の病態解明と新しい治療法の開発を進め、未来の医療に貢献します。

さらに、本ネットワークでは地域の先生方からの患者紹介にも対応し、評価・手術・リハビリを一貫してサポートします。

声と嚥下は「生きる力」です。誰もが安心して声を出し、食事を楽しみ、社会とつながり続けられる地域を実現するために、どうか皆さまの温かいご支援をお願い申し上げます。

【お問い合わせ・寄附金受付窓口】自治医科大学
大学附属病院 耳鼻咽喉科金澤丈治
〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1